

憩いと安らぎをお届けする 綾部市立病院



おあしす

2014.5
vol.32

発行人: 鴻巣 寛 編集: 綾部市立病院広報委員会 発行日: 2014年5月 ● 日本医療機能評価機構認定病院 ● 基幹型臨床研修指定病院



「奥入瀬溪流」／撮影：志賀浩治副院長

新年度を迎えて



院長 鴻巣 寛

新緑の鮮やかな季節となりました。この春、新進気鋭の新規採用職員24名を迎え、平成26年度がスタートしました。これからの医療を担う若いスタッフに温かいご支援をどうぞよろしくお願いします。

さて、昨今、地域の医師不足や偏在により全国各地で地域医療を確保することが大変難しくなっています。当院でも、昨年度は産婦人科医師の減少に伴って自然分娩を休止せざるをえない状況となりました。大変ご迷惑をおかけしましたが、この4月から府立医科大学と関連病院の支援を得て自然分娩を再開することになりました。常勤医師一人体制のためロースタッフの方を対象としますが、今後も綾部の周産期医療の充実のため最大限努力しますので、ご理解のほどよろしくお願いします。

このような状況の中で、今年から呼吸器外科が常勤医師2名体制となり京都北部地域での拠点病院となりました。また第4次病院整備事業、病棟増改築工事がもうすぐ完成します。これにより療養環境と外来・リハビリ施設がさらに充実したものになります。そして6月の病院機能評価の更新を契機に、地域の基幹病院として更なる医療の質的向上をめざします。その他、病院西側のアクセス道路の整備や、京都縦貫道の開通など、病院の発展、地域の発展に追い風となる明るいニュースがあり、大いに期待したいところです。これからも職員一同、持てる力を十二分に発揮しチーム力を高め、綾部ならではの心のこもった医療、安心できる医療の提供に努めてまいります。

今回の内容

● 新任職員紹介 ● 医師の健康アドバイス ● ヘルシーアドバイス ● リレーエッセイ「心の音」

新任職員紹介

外科



しもむら まさのり
下村 雅律

平成26年4月より綾部市立病院、呼吸器外科で勤務いたしております。京都府立医科大学を平成14年に卒業し、一次出張を経てから大学で8年間を過ごした後にこちらにお世話になっております。京都北部の呼吸器外科診療を一手に支えている当病院で勤務することに大変な責任とやりがいを感じております。楽しみながら、又、肅々と仕事をして参ります。まだまだ至らぬ部分も多くございますので各方面の方々に色々

ご迷惑をお掛けするかもしれませんが、温かく支えて頂ければこちらからは倍返しで支えて参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

外科

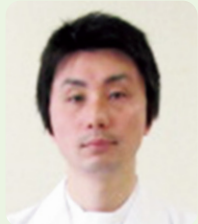


なが た ひろあき
永田 啓明

平成26年4月より、前任の井上 浩志 先生に代わり赴任致しました。平成16年京都府立医科大学を卒業し済生会滋賀県病院で臨床研修含め4年間、大学で2年間の外科専攻医を終えて、その後4年間の大学院での研究生生活を経てこの度の赴任となりました。外科医としての臨床業務を再スタートできる事が楽しみであります。学生時代に(4年前も一度。)ラグビーの怪我で受けた3回の全身麻酔手術患者としての経験を

活かして(?)、患者さんと気軽にコミュニケーションできる外科医であらうと思っております。また、一刻も早く業務に慣れ綾部市立病院の医療チームの一員として皆様のお役に立てる様精進して参ります。好きな言葉はOne for all, All for oneです。今後とも御指導御鞭撻の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

小児科



すぎ もと さとる
杉本 哲

この春から小児科で勤務させていただいてます。今年で医師10年目となりますが、3~5年目は京都北部(福知山市民病院、舞鶴医療センター、久美浜病院)で診療に従事していました。この綾部市立病院で働かせていただくことも何らかの縁だと感じております。私の専門分野は代謝内分泌であり、肥満・低身長・夜尿症・糖尿病・甲状腺疾患などで困りのことがありましたらご相談いただければと存じます。京都府立医大の大学院では肥満・エネルギー代謝などの研究をしていました。他病院とも連携をとりながら、子供さんにとって最善の医療が提供できるよう日々頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

医師

産婦人科



おぎ の よしお
荻野 嘉夫

生まれは京丹後市で高校卒業まで地元におり、またこちらの病院に赴任する前は福知山市民病院に4年間勤務していきまして京都北部にはなじみがあるのですが、残念ながらいまだ綾部には縁がありませんでした。

ボーイスカウトの関係で北山の周辺を10年ほどウロウロし、福知山に来てからは丹波・丹後の山を中心にたまに山歩きをしていました。この間、北山周辺の里山の環境は随分変わり、ス

カウト活動のため、年々遠くに行かなければならなくなりました。それに比べると、綾部市は水源の里として自然環境の保全に努められ豊かな自然に恵まれていますので、落ち着いたら綾部の周辺の山も歩きたいと思っています。

診療についてですが、あたりまえの医療をあたりまえに提供できるように心がけていきますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

整形外科



とく がわ せいじ
徳川 誠治

平成26年4月から綾部市立病院へ赴任しました徳川です。

これまで、京都府立医科大学附属病院や北部医療センター(旧:与謝の海病院)、京都武田病院、福知山市民病院で仕事をしてきました。整形外科の疾患の中でも、特に手・末梢神経を専門としていますが、その専門性を生かして整形外科のいろんな疾患の改善・患者さんの症状改善に尽力していきたいと考えています。趣味

は特にはないですが、現在は子育てにできるだけ参加することに喜びを感じています。綾部の風土、良いところをいろいろ発見していくことを楽しみにしています。よろしくお願い致します。

泌尿器科



つじ けいすけ
辻 恵介

この4月より大学病院からの転勤で綾部市立病院に勤務させていただくことになりました泌尿器科の辻恵介です。医師としてはまだ4年目の若輩者で皆様にご迷惑をかけることも多いのですが、病院の様々な部門の方に支えられながら日々勤務しております。助けられる度に、大学病院とは違い「科と科」「部門と部門」の垣根が低く、また何よりも皆さんが優しいことに感動しています。この感動を忘れることなく、また皆様の

の優しさに甘えることなく泌尿器科医として様々な経験や知識を吸収できるように精一杯頑張ってまいりますのでよろしくお願い致します。

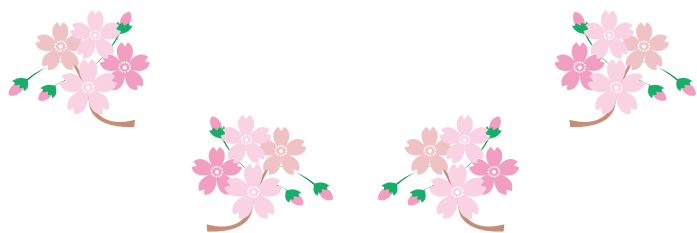
研修医

研修医



さかい ひとし
酒井 知人

4月から研修医として1年間お世話になることになりました。この春、京都府立医科大学を卒業したばかりで、まだまだ右も左もわからない(綾部の地理的にも右も左もわからない)状態ですが、皆さまのお役に立てるよう精一杯頑張ります。僕の故郷は愛知県額田郡幸田町という、農業とトヨタ関連企業に支えられる小さな町なのですが、この町の雰囲気があるさに似ていてとても驚きました。引越してきた時には桜が綺麗に咲き、夜はすっきりとした星空があり、人のあたたかさにも触れ、既になんとも言えない居心地の良さを感じています。たった1年で何ができるかわかりませんが、少なくともこの綾部市を好きになろうと思います。どうぞよろしくお願い致します。



看護部

看護師



はまのまみ
濱野真実

4月から綾部市立病院に入職しました。配属先は3B病棟です。3月まで主に循環器を中心とした病棟で働いていました。以前、当院で働かせて頂いていた事もあり、今回ご縁あってまた働けることをとても嬉しく思っています。工作中、患者様やスタッフの皆様の温かさにふれ、地域に寄り添う素敵な病院だと改めて感じました。これまで学んできたことを生かしながら、より良い看護が行えるよう頑張ります。

看護師



いちだやすこ
市田康子

このたび4月から勤務させていただいております。まわりのスタッフの方々に温かく迎えて頂き、初めての綾部での生活にも少しずつ慣れてきました。社会人としても看護師としてもまだまだ未熟ですが、まずは綾部のまちを知り、地域の医療に少しでも貢献できるよう精一杯頑張っていきたいと思っております。ご迷惑をおかけすることがあると思いますが、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

看護師



やましたりほ
山下梨歩

この春に京都橘大学を卒業し、綾部市立病院で勤務させていただくことになりました。生まれも育ちも綾部です。この度、お世話になった綾部の地域医療を支える一員となれたことを大変嬉しく思います。これから、笑顔を忘れずによりよい看護を提供できるよう頑張っていきたいと思っております。ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、精一杯頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

看護師



いのまたあやみ
猪又彩水

この春、京都府立看護学校を卒業し、綾部市立病院で看護師として勤務させていただいております。出身は綾部であり、地元である綾部に貢献できることを大変光栄に思っています。看護師としても社会人としても1年目で、至らないところがたくさんあると思いますが、精一杯精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。常に学ぶ姿勢を忘れず、地域住民の方々の健康を支える一スタッフとして、より良い看護を提供できるよう頑張ります。

研修医



あおいてるき
青井輝希

この春に自治医科大学を卒業し、4月から2年間綾部市立病院で働かせていただくことになりました。出身は宇治市です。大学の6年間は栃木にいました。綾部の町は小さいですが、自然が美しく、住みやすい、とても良いところに来たと思っています。未熟者で、これから皆さんにたくさんのご迷惑をお掛けすると思いますが、一所懸命学び、一日でも早く役に立てる人材になれるよう精進して参ります。どうぞご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

研修医



ばばかずひこ
馬場一彦

この3月に福岡県北九州市にある産業医科大学を卒業しまして、4月より綾部市立病院で働かせていただいております。綾部市には縁もゆかりも無かったのですが、病院見学の際に臨床研修をしたいと思った綾部市立病院で働けることに喜びを感じております。現在外科を2ヶ月回らせていただいております。指導医の先生方やパラメディカルの職員の方々や研修医の先輩方に優しく丁寧に教えていただけて、充実した毎日を送ることができています。少しでも多くのことを学び、患者さんのお役に立てるように精進していきたいと思っていますのでこれからよろしくお願い致します。



医療技術部

理学療法士



おかだたかふみ
岡田貴文

今年度より綾部市立病院で理学療法士として勤務させていただくことになりました。理学療法士としては4年目でまだまだ勉強不足な面も多々ありますが、綾部市立病院のお役に立てるように精一杯頑張っていきたいと思っております。新天地での生活に少しずつ慣れてきましたが、まだまだわからないことが多く、ご迷惑をおかけすると思っております。今後ともセラピストとして、また人間として成長していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

臨床工学技士



こんどうたけお
近藤武夫

4月から臨床工学技士として勤務させていただいております。こちらに来るまでは、名古屋市にある透析専門の施設で6年間働いていました。初めて綾部市という土地に住み働かせて頂いておりますが、綾部には私の故郷である愛知県額田郡幸田町と似て自然豊かな所があり、非常に好感が持てました。まだ慣れない環境で、皆様にご迷惑をおかけしてしまう事があると思いますが、努力していきたいと思っておりますので、何卒よろしくお願いいたします。

看護師



ささば なづき
笹波奈月

この春から看護師として綾部市立病院で勤務させて頂くことになりました。生まれ育った綾部に恩返しをしたいという思いと、家族の健康を近くで守りたいという思いがあり、綾部市立病院で働けることを幸せに思います。まだまだ未熟ですが、患者様によりそい、心をこめた看護ができるよう、一生懸命がんばりたいと思います。笑顔いっぱいの、暖かい看護師になりたいです。よろしくお願いいたします。

看護師



よしざき あや
吉崎あ彩

この春に大学を卒業し、4月から看護師として勤務させて頂いています。生まれ育った綾部で働くことができることを嬉しく思っています。地域の皆様に少しでも貢献できるように努力していきたいと思います。社会人としても看護師としても未熟であり、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、少しでも患者様に寄り添えるように精一杯頑張っていきたいと思います。これからどうぞよろしくお願いいたします。

看護師



たなか みさと
田中美里

私は、10年ほど准看護師として働き、資格や知識の面で不足を感じて、通信制の看護師2年過程に進学し、この春に卒業しました。卒後教育をしっかり受け、一人前の看護師になり自信を持って仕事ができるようになりたいと考えています。今までは手術室や、眼科、産婦人科のクリニックで働いてきましたので、病棟経験はほとんどないようなものですが、新たな気持ちで一から頑張りたいと思っております。ご指導下さいませようよろしくお願いいたします。

看護師



やました ゆり
山下祐理

こんにちは。舞鶴出身でこの春神戸の大学を卒業しました。4月から綾部の方と接し、綾部を知るうちにとても素敵な町だと思ようになりました。これから先輩たちのよい所を吸収し、はやく一人前の看護師になって、綾部の地域医療に貢献できるよう頑張ります。いつも笑顔を忘れず、患者さんを丁寧にケアできる看護師になりたいと思っています。宜しくお願い致します。

事務部

事務部長



しおじり すみお
塩尻澄雄

4月から事務部長を拝命いたしました。以前管理課長でお世話になっていましたが、9年ぶりの病院勤務となります。時は移りましたが、綾部市立病院の根底に流れる理念や目指すべき方向は不変ですし、多くの皆様のご尽力ご支援により、その方向に沿った運営が今日まで引き継がれていることは、うれしい限りです。もとより微力ですが、病院発展のため精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

事務



いのうえ ひろたけ
井上浩豪

4月1日付けの人事異動により、綾部市から綾部市医療公社に派遣され、事務部管理課でお世話になることになりました。

会議に出るたび理解できない医療用語で戸惑っていますが、現場スタッフの方々の患者さんへの熱い思いと心配りを肌で感じながら、一日も早く業務がこなせるよう頑張りたいと思っています。これから大変お世話になりますが、ご指導くださいますようお願いいたします。

事務



たにぐち こうへい
谷口幸平

この4月から綾部市立病院でお世話になることになりました。地域医療に興味があり、そのような職種に就かせて頂いたこと大変嬉しく感じています。至らぬ点もあり、ご迷惑をお掛けしていますが、毎日が勉強の日々にやりがいを感じています。一日でも早く仕事や環境にも慣れ、地域の皆様に貢献できるよう精一杯努力して参りたいと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。

看護師



しらはせ
白波瀬 ゆかり

はじめまして。この春大学を卒業し、4月から綾部市立病院で看護師として勤務させて頂いています。私は笑顔を大切に、患者さんの思いに寄り添えるような看護師になりたいと思います。

看護師1年目で分からないことがたくさんあり不安や緊張もありますが、優しいスタッフの皆さんに色々教えていただきながら頑張っていきたいと思っています。これからご迷惑をおかけする事があると思いますがこれからよろしくお願いします。

看護師



まつやま みか
松山美香

4月から綾部市立病院で看護師として勤務させて頂いております。

まだまだ分からないことも多いですが、これから沢山学び患者さんによりよい看護を行い、安全・安楽な環境を提供したいと思っています。また、患者さんに寄り添った看護が出来るようにがんばります。

そして、笑顔やありがとうを大切に、楽しく、日々向上心を持って前向きに頑張りたいと思います。これからどうぞよろしくお願いいたします。

看護師



もりした あやか
森下あ香

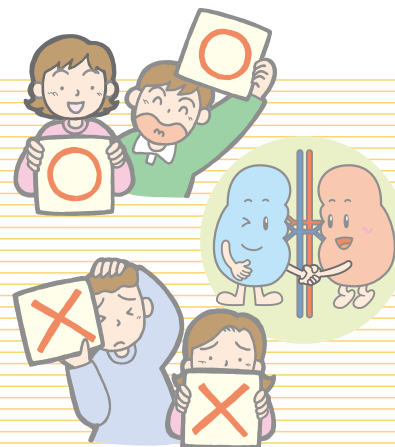
4月から綾部市立病院で看護師として勤務させて頂いています。綾部は地元ではないのですが、4月からの1ヶ月間で綾部の方の優しさにふれることが沢山あり、とてもいい地域だと感じました。これから沢山の人の関わりを大事にしながら、日々努力し、ご迷惑をおかけすると思いますが、患者様やご家族の方に少しでも力を与えられるような心のこもった看護ができるよう、一生懸命頑張っていきたいと思います。これからどうぞよろしくお願いいたします。



泌尿器科

関 英 夫

医師の 健康 アドバイス



慢性腎臓病

● 腎臓とは

皆さんもなんとなく御存知だと思いますが、腎臓とは体の中に溜まった老廃物や、いわゆる毒素をおしっこと共に体外へ排泄するための臓器です。その腎臓が弱ってしまうと体に入った老廃物や毒素が体に蓄積してしんどくなり、飲んだ水もおしっこにならず体中がむくんでいきます。

● 慢性腎臓病とは

慢性腎臓病(CKD: chronic kidney disease)という病気は、簡単に言うとうる臓の機能が弱ってしまっている状態のことを言います。腎臓の弱る原因としては腎臓自体の病気によるものや、ほかの様々な病気が原因のこともあります。腎臓は一度弱ってしまつと、特別な病気でない限り、二度と元の健康で元気な腎臓には戻りません。また、腎臓はどんなに健康な人でも加齢とともに次第に弱っていくものなので、それに病気などが重なり、腎臓が必要以上に痛めつけられてしまつと、年相応以上に腎臓が弱ってしまいます。慢性腎臓

病はそのような状態にあるともいえます。体のほかの部分には元気で腎臓が弱り切ってしまうと末期腎不全という状態になり、体に毒素が溜まり、全身がむくんでしんどくなり、機械の腎臓で治療をしなければならなくなります。いわゆる血液透析をすることになります。そうならないようにするためには早期に発見して対処しなければなりません。

● 慢性腎臓病の症状

慢性腎臓病が悪化して腎臓がひどく弱つた(末期腎不全場合、透析をしなければいけないほどの苦しい症状になります)が、慢性腎臓病の症状はかなり腎臓が悪くなるまでほとんど症状がありません。少し怠く感じたり、むくみやすくなつて体調が変だなと感じるころには、すでに腎臓の機能が正常の5分の1程度まで弱つていて、病院に行つてみたら、近い時期に透析が必要だといきなり言われて驚くことになります。

しなければならないのです。では、症状はないけれども放っておくと慢性腎臓病になったり、あるいは慢性腎臓病が進行しそんな人はどのような人なのでしょうか。

● こんな人は慢性腎臓病に注意

慢性腎臓病になりやすい人の代表は、尿に蛋白の出ている人、糖尿病や以前より少し血糖が高いと言われている人、高血圧の人などです。また、健診などでクレアチニンやeGFRという値が少しでも異常値になっている人も気を付けるべきです。

尿蛋白、糖尿病、高血圧などと言われたことのある人は全く症状がなくても医者に診てもらってください。すでに腎機能が悪い、または悪くなる傾向にあるような人は、今後さらに腎臓が悪くなるように、少しでも何かできるよいに、よく医師と相談されるのが良いと思います。

最後に、自分は大丈夫という人も普段からなるべく減塩をして、適正体重を保ち、夏場の脱水を絶対避けることに心がけてください。

貧血傾向の方に必要な栄養素は鉄分。

鉄分の補給にはレバーが効果的ですが、苦手な方も多いのではないのでしょうか？ そこで、食べやすいレシピをご紹介します。

見た目も、味もお肉！ 鶏肉と一緒に入っているのがポイント。

冷めてもおいしくいただけます。

付け合わせのパセリも鉄分の多い野菜なので一緒にどうぞ。



「鶏レバーのから揚げケチャップ味」 ※鉄 19.6mg/1 人あたり 4.9mg

【材料】4人分

鶏レバー	200g	鶏もも肉	100g
下味用			
しょうが	1片 (すりおろす)		
にんにく	1片 (すりおろす)		
しょうゆ	大さじ1		
酒	小さじ1		
片栗粉	大さじ6		
トマトケチャップ	大さじ4		
しょうゆ	小さじ1	揚げ油	適量

【作り方】

- ①レバーは小さめの一口大に切り、よく水で洗う。(くさがりが気になる場合は適量の牛乳に15分浸し、ざるにあげて洗い流す)。キッチンペーパーで水気をふきとる。もも肉も同じ大きさに切る。
- ②下味用の調味料を混ぜ、レバーともも肉をつけこむ。
- ③レバーともも肉に片栗粉をまんべんなくまぶす。
- ④170度の油で2分くらいじっくり揚げる。
油がはねやすいので注意。
- ⑤フライパンにケチャップとしょうゆを入れて混ぜ、揚げたレバーともも肉を加えて絡め、1分ほど火を通したらできあがり。



鉄分は動物性の食材(いわし、さんま、かつお、貝類、卵、赤身の肉類)に多く含まれます。

また、ビタミンCは鉄分の吸収を助ける働きをします。レモンや柑橘類などの果物、じゃが芋、生野菜を食べましょう。

コーヒーは鉄の吸収を阻害するので、食事の後はほうじ茶や麦茶などにしましょう。



生活習慣病予防教室のご案内

当院では糖尿病をはじめとする生活習慣病予防のための教室を次のとおり開催しています。生活習慣病にならないために、検査結果の見方や、食事・運動などの日々の生活を“チェンジ”できるワンポイントアドバイスを提供できたらと思っています。ぜひご参加ください。

●開催日時：平成26年7月5日(土)

午前10時～12時

●開催場所：当院西館2階カンファレンス室

●問 合 せ：0773-43-0123

栄養科(内線191)

●参加費：無 料

●申込み：不 要

●その他：軽い運動を行いますので
動きやすい服装でお越しください。



糖尿病教室・試食会のご案内



詳しい案内チラシは
外来インフォメーションコーナー、
栄養相談室前にございます。
いつからでも、どなたでも
ご参加いただけます。



■開催場所：当院東館2階講堂

	6月	7月	8月	9月
糖尿病教室				
・無料、申込み不要 13:30～15:30	9日(月)	14日(月)	11日(月)	16日(火)
試 食 会				
・実費、申込み要 (先着15名) 12:30～14:30	30日(月)	28日(月)	25日(月)	29日(月)

【試食会のお申し込み:0773-43-0123 栄養科(内線191)】

現在、病院増改築工事で
大変ご迷惑を
お掛けして
います。

**患者様・利用者の
みなさんへ**

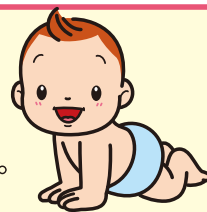


♡ 分娩再開のお知らせ ♡

昨年4月から分娩を休止し大変ご迷惑をお掛けして
いましたが、平成26年4月から自然分娩を再開いたしました。

対象は、綾部市在住または綾部市への里帰りの方を中心に
初産婦・経産婦を問わず、ローリスク妊婦の方の分娩を受け入れます。
(予定帝王切開術も行います。)

なお、里帰り出産予定の方は妊娠中期までにあらかじめご相談ください。
ご不明な点などありましたら、産婦人科外来にお問い合わせください。



平成25年度 診療実績 (H25.4.1～H26.3.31)

項 目	平成25年度		前年度 1日平均
	年 間	1日平均	
入院患者数(人)	61,277	167.9	174.7
外来患者数(人)	157,405	537.2	567.8
再掲	救急車搬送患者数(人)	1,367	3.7
	時間外救急患者数(人)	7,057	19.3
手術件数(件)	1,619	※ 6.2	※ 6.6
出産件数(件)	17	—	—
人間ドック等利用者数(人)	2,299	※ 9.5	※ 8.4

※印は実施日1日あたり平均

退職医師のお知らせ

平成26年3月31日付け

診療科	氏 名	診療科	氏 名
呼吸器外科	柳田 正志	血管外科	(非)大川 和成
産婦人科	上野 有生	小 児 科	(非)岡山健太郎
小 児 科	上野たまき	神経内科	(非)村西 学
小 児 科	加賀山早苗	皮 膚 科	(非)山崎 明子
外 科	井上 浩志	神経精神科	(非)畑 讓
整形外科	木田 圭重	神経精神科	(非)藤本 宏
泌尿器科	乾 将吾		

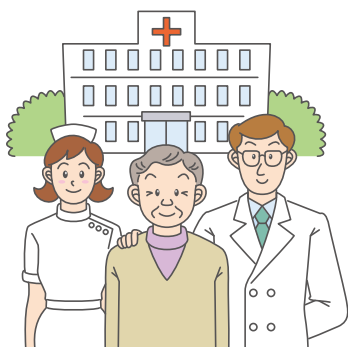
(非) 非常勤医師

vol.11 リレートーク 心の音

山口司法書士事務所
山口 雅 之

平成12年4月、介護保険制度の創設と時を同じくして新しい成年後見制度がスタートしました。この制度は認知症等で判断能力が不十分な人の財産を管理するために成年後見人、保佐人及び補助人(以下「成年後見人等」という)を家庭裁判所が選任し、判断能力が不十分な人(以下「被後見人等」という)を支援するというものです。成年後見人等には被後見人の親族が選任されることが多いですが、身寄りがいない場合や親族の財産管理が適切でないような場合には、弁護士、司法書士、社会福祉士等の専門職が選任されることもあります。親族以外の専門職が成年後見人等になった場合に、医療において少し困ったことがあります。成年後見人等には医療同意権がないということです。診療や入院等の医療契約の締結することはできるが、医療行為に関して同意はできないのです。変な話ではありますが法律上医療同意権があるという明確な規定

はありません。同意すべき親族がいない場合、現状では医療同意権がないことを説明しても成年後見人等に同意書への署名を求める医師もいますし、専門家である医師自身の判断で医療行為をしてくださる方もいらっしゃると思います。胃ろう造設手術、高齢者のがん治療、看取り等より難しく悩ましい問題もあります。今後も身寄りのない判断能力が不十分な高齢者等は増えていくと思います。悩ましい問題は多々ありますが、「何が本人の最善の利益なのか」を関係者と共に考えていかなければならないと思います。



今回は有限会社原田商店の代表取締役社長 原田直紀さんをご紹介します。



平成26年 4 月23日より

※印は原則予約です。各診察室でお申し込みください。お電話でのご予約は14:00～16:00の間をお願いいたします。(外科以外)

[illegible]

外来診察のご案内

☆診察日 月～土曜日
 ※土曜日は診療科により
 異なります

☆受付時間
午前8時～ 午前11時30分
(自動再来受付機/午前7時30分より稼動)

☆診察開始時間 午前8時30分～

☆人間ドック (半月)月～金曜日

☆脳トック (13時～)月～金曜日

☆血管ドック (9時30分～) 第2・4水曜日

面会時間について

平日
午後2時～午後7時
土・日・祝日
午後1時～午後7時

綾部市青野町大塚20番地の1

0773
☎ **43**-0123
FAX 0773-42-7870

綾部市立病院 ホームページアドレス <http://www.ayabe-hsp.or.jp>